



# 光 和

10月号  
練馬区立光和小学校  
令和6年9月30日

光和小  
携帯サイト



ともに子供を育む

校長 矢島 直行

2学期が始まって1か月がたちます。厳しい残暑が続きましたが、朝夕は過ごしやすくなりました。これからはスポーツや読書に最適な季節を迎えようとしています。子供たちが落ち着いて学校生活を送ることができるように努めてまいります。

先日、石神井警察署から学校に電話がありました。警察からの電話に最初は驚きましたが、「PTAの方が16名交通ボランティアに登録してくださいました。」との連絡でした。話を聞いて大変嬉しくなりました。交通ボランティアとは、通学路安全運転呼びかけ隊のことです。子供の交通事故を防止するために、都内の各警察署長が委嘱した方々です。これまで、元PTA会長1名が登録していましたが、今回、子供たちのために16名の方が登録してください、石神井警察署の方も喜んでいました。保護者の方も大変ご多用の中、「できるときにできることを」との思いで登録していただいたようです。我が子だけではなく、学校の子供たちのために登校時の見守りに協力していただけることは本当にありがたいことです。感謝申し上げます。

以前学校だよりも書きましたが、「だれかやる」と「だれがやる」の違いは、「だれかがやってくれるだろう」と「自分がやらなくては」との大きな違いがあります。子供たちのために自分たちが何かできないだろうかの思いが、「だれがやる」の気持ちにつながっていきます。これまでも登校班による集団登校では、多くの方にお世話になっています。学校だけではなく、保護者と地域の方の協力によって子供たちは安全に過ごすことができます。学校も子供たちの安全のために努めていますが、学校だけでは限りがあります。「だれがやる。自分がやらなくては」の思いで我が子だけではなく、光和小学校の子供たちのことを考えて行動していただくことが、子供たちを健やかに育むことにつながります。

10月19日（土）は運動会です。子供たちは運動会に向けて練習に一生懸命取り組んでいます。練習を積み重ねる本人の努力はとても大切ですが、演技や競技は自分一人だけではできません。友達がいて協力や励まし合い、競い合いがあつてこそ最高の運動会となります。集団を通して子供たちは育まれていきます。運動会の練習が始まると、教員は互いに協力をして校庭にラインを引くなど、子供たちが安全に演技や競技ができるよう取り組みます。また、運動会が円滑に運営できるようにPTA運営委員をはじめ、係の皆様のお手伝いがあります。さらに練習期間中、放送の音などで大変ご迷惑をおかけする地域の皆様方のご協力があります。このように子供たちを支えてくださる多くの方々があります。保護者と地域の皆様方に改めて感謝申し上げます。

今年の全校スローガンは、「みんなで協力し、全力で楽しみ、最高の思い出になるような運動会にしよう」です。運動会を成功させようと1年生から6年生まで互いの力と気持ちを合わせて練習に励みます。子供たちは最後まで諦めずに全力で取り組み、練習の成果を十分に発揮してくれることと信じています。子供たちにとって最高の運動会となるように皆様方の大きなご声援をお願いいたします。